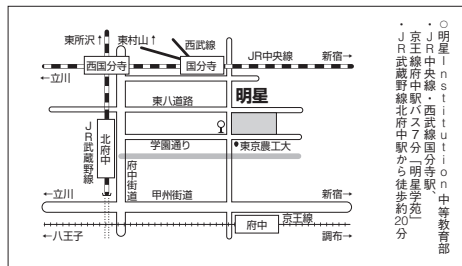


明星Institution中等教育部

〒183-8531 東京都府中市栄町1-1 TEL042-368-5117 学校長 井上 一紀



〈URL〉<https://institution.meisei.ac.jp/>

沿革 母体となる学校法人明星学苑は大正12年に設立された明星実務学校をその前身としています。令和8年(2026)、中等教育機関として明星Institution中等教育部を開設予定。

校風・教育方針

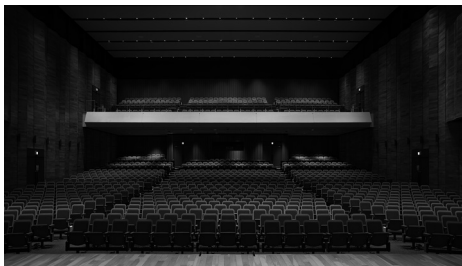
自らの人生を創りあげていく力=「自己創造力」の育成を目指します。その土台となる人間力は、従来3つの要素(知的能力、コミュニケーション能力、自己制御力)と考えられてきましたが、実社会では、困難な壁を乗り越える第4の人間力が必要です。自分の限界を知らながらも挑戦し続ける精神力、課題解決能力を備えた「第4の人間力」を身につけた人材を育てることが、明星Institution(MI)の使命です。

校名の由来は、シンガポールの名門校「ラッフルズ・インスティテューション」にあります。同校は世界の名門大学への入学者を毎年多数輩出し、世界に貢献する人材を育成しています。この学校が実現している、民族の違いを乗り越えた多文化共生と、世界を舞台に活躍する人材の育成。その志が「明星Institution」の名前に込められています。

明星学苑の100余年の伝統と、グローバル教育の先進性を組み合わせることで、これからの時代を生き抜く力を育みます。

カリキュラムの特色

グローバル社会で求められる5つの力(国際性、指導力、先見性、知的好奇心、主体性)を段階的



に伸ばすカリキュラムと環境を整え、変化の激しい社会で活躍できる人材を育成します。

中高6年間でAブロック(1・2年)、Bブロック(3・4年)、Cブロック(5・6年)の3ブロックに分けた体系的な3ブロック制を実施。国際基準の教育メソッドを取り入れながらも日本の教育的強みをいかしたMI独自の指導方針を反映し、各ブロックで明確な教育目標を設定します。

Aブロックでは自分自身の基盤をつくるため、30人台のクラス編成で、一人ひとりにきめ細かな指導を実施。英・国・数・理・社の授業時間を重視し、基礎学力を徹底的に身につけます。同時に、主体的に学ぶ姿勢や学習習慣を確立します。

Bブロックでは、培った基礎力をベースに、論理的思考力や創造性を育みます。海外研修や芸術講座のほか、自らテーマを設定する学術研究論文への取り組みなど、教科の枠を超えたプロジェクトを通して自己の興味関心や特性を客観的に分析、アイデンティティの確立を目指します。

Cブロックでは、自分の未来を考えます。自ら決めた進路目標の達成に向けて、専門性を深めていきます。文系・理系の枠組みに加え、多様な選択科目が用意され、生徒一人ひとりの志望に合わせた学習を可能にします。難関大学受験に対応する高度な学力養成のほか、グローバル社会で求められる課題解決能力やコミュニケーション力も育成します。

Bブロック以降では、学年を縦断した医学・法曹など、個々の進路目標に特化した多様なセミナーを開催します。外部講師による進路講演会、キャリアセミナーなども実施予定です。



3学期制

登校時刻 8:30

昼食 カフェテリア、弁当持参、売店

土曜日 授業

MIシラバス 教育プログラムの羅針盤となるのが「MIシラバス」です。これは、年間の授業計画表でありながら、生徒の認知発達段階を考慮して作成した学習のための設計図です。生徒一人ひとりが自らの学びの道筋を理解し、主体的に段階的な成長を遂げるための重要なツールとなります。

グローバル教育

MIでは、グローバル教育を単なる英語教育ととらえません。居心地の良い自分の居場所=コンフォートゾーンから思い切って一歩踏み出す勇気を生徒自身に芽生えさせることが、グローバル教育の根幹としています。そのため、ワクワクするグローバルな機会を数多く用意。海外研修や国際交流、英語の授業、第二外国語の授業など、さまざまなプログラムを通して、異文化を体験します。

海外研修の行き先は、オーストラリアのパスを予定しています。

環境・施設設備

校舎には、蔵書約9万3千冊を誇る図書館のほか、コンピュータ制御の望遠鏡を備えた天体観測ドーム、PC教室、理科室、視聴覚ルーム、カフェテリアなど最新の設備が整っています。さらに、約1,200人を収容できる記念講堂もあります。

グラウンド、テニスコート、温水プールなど、体育施設も充実しています。

学校行事・クラブ活動

行事は、生徒自身の発想と運営による体育祭・学園祭などを予定しています。教育研修旅行では、1年は秩父、2年は北陸、3年は奈良を訪れます。

クラブ活動では、恵まれた施設の中で、自分のやりたいことに打ち込みます。文化系は、吹奏楽、書道、演劇、釣り研究、美術、英語、鉄道研究、将棋、模型、写真、文芸、ガーデニング、ジュニアオーケストラなど。体育系は、陸上、野球、バスケットボール、バレーボール、卓球、水泳、硬式テニス、サッカー、ハンドボール、剣道、バドミントン、ダンスなどがあります。



データファイル

■2026年度入試日程

中等教育部

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
国際生 5	1/10~1/30	2/1午前午後	2/1	2/6
1回 20		2/1午後	2/1	
2回(特待) 20	1/10~試験前日	2/3	2/3	
3回 10		2/3午後	2/3	
4回 10		2/5	2/5	
帰国生 5	11/10~11/17	11/24	11/24	12/10

■2026年度選考方法・入試科目

中等教育部

国際生・帰国生：英語(筆記、リスニング、エッセイ)、面接(英語・日本語)

1回・3回：2科

2回・4回：4科

2回は特待生を含む

〈配点・時間〉国・算=各100点50分 理・社=各75点45分

〈面接〉国際生・帰国生のみ 生徒個人

■併設大学への内部進学状況

明星大学へは、在学中一定の成績をとることで、大学の受け入れ人数枠内で進学できます。

■卒業生進路状況

2023年3月に1期生が卒業します。

▼▼入試アドバイス・学校からのメッセージ

・第2回(2/3)の特待入試は、350点満点中の合計点を元に合否を判定。通常試験へのスライド合格判定も行います。
・明星中学校(特選クラス)へのスライドはなし。

学校説明会 要予約

★中等教育部

9/6 10/4 11/15 12/13

見学できる行事 要予約

明星祭 9/13・9/14

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください